



八千代市中学校バンドクリニック

～音楽で繋ぐ地域の絆～



写真の説明(やちよミュージックフェスタ2026)

■協働・共創団体の種別

NPO	地縁	社協	学校・ 大学	企業	行政	その他
-----	----	----	-----------	----	----	-----

■協働・共創団体

- ・八千代市中学校バンドクリニック実行委員会
 - ・やちよマミーズプラス(市民吹奏楽団)
 - ・やちよミュージックフェスタ実行委員会
 - ・八千代市自治会連合
 - ・八千代市中学校吹奏楽部顧問会
- 計5団体

■事業費 各回10万円程度

■資金調達手段 大学/企業/自治会/社協より

事業概要

末永く地域で活動する音楽愛好家を育成することを期して、令和6年4月八千代市中学校バンドクリニックを開始しました。

八千代市内の市民吹奏楽団の団員を講師に、市内中学校吹奏楽部員達が専門的な知識技能を集中的に学ぶ機会を作り、中学校部活動の地域展開を実現しました。地域の大人と子ども達が共に創り上げる音楽は、人生を豊かに彩ってくれるかけがえのない存在になっています。また、高齢化やコロナ禍にあつて、縮小化していた地域イベントを中学生と地域の大人が協創して盛り上げる重要な機会にもなりました。

協働・共創までの経緯

高齢化やコロナ禍によって地域社会を盛り上げ牽引する担い手が減少し、地域活動やイベント・音楽活動が激減している。また、中学校の吹奏楽部では、少子化によって各校単独での活動が難しくなるケースや部活動のガイドライン・学校の働き方改革によって満足な練習時間が確保できず、部員達の演奏技術習得がとても困難な状況であった。そこで、市内中学校吹奏楽部の顧問達と市民吹奏楽団の大人達がタッグを組み「八千代市中学校バンドクリニック実行委員会」を創設した。年2回の講習会の他に、合同バンドによるコンサートや、地域の催し物の運営に中学生達が参画することによって新たな地域共生社会の構築を図っている。

主な事業内容(年間スケジュール等)

- ①4月・5月、市民吹奏楽団員による中学校吹奏楽部の新入部員に対する講習会を行う。
- ②中学校を核とした地域の催し物に参画(随時)
- ③地域のイベントに合同バンドとして参加(随時)

協働・共創団体内での役割分担

- 【市民吹奏楽団】 各楽器ごとの講師
- 【大学・自治会・社協・企業】 運営資金の提供
- 【自治会・社協】 地域イベントの企画運営
- 【中学校吹奏楽部顧問会】 部員生徒の引率
- 【バンドクリニック実行委員会】 企画運営・渉外

協働・共創事業によって生まれた成果

- ・中学校吹奏楽部員の演奏力向上。活躍の場が増え意欲向上に大きく影響した。
- ・地域の催しもの等の集客アップや、大人と中学生の共同参画事業が実現した。

今後力を入れていきたいこと

- 音楽活動を通して、大人と子どもが協働した持続可能な地域社会の構築を目指したいと思います。

コラボのコツ!!

- ★中学校吹奏楽部員にとって、専門的な演奏技術を習得し、活躍(発表)の場を得る。
 - ★自治会や福祉協議会にとって、若い力の参入やイベントを盛り上げる活力を得る。
 - ★市民吹奏楽団にとって、将来の団員育成やコンサート等の集客アップ。
- ☆それぞれに大きなメリットがあるのと同時に、学校・地域・市民活動それぞれの課題を解決に向ける取り組みになっていることがコツの全てです。



協働・共創事例プロフィール

【活動開始年】2024年4月～

【問い合わせ先】担当者:熊谷俊彦

電話番号:090-2411-0209 メールアドレス aa698@yachiyo.ed.jp